

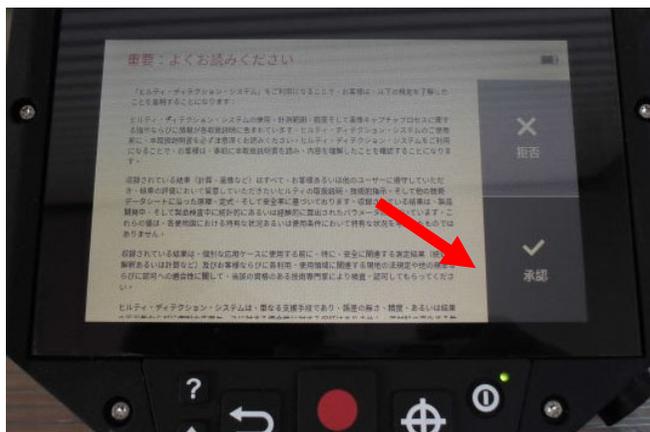


PS300フェロスキャン 簡易マニュアル

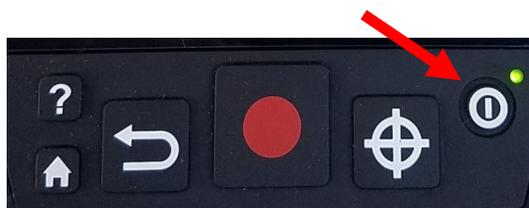
2020年4月
技術本部FE課



はじめに



電源⓪を長押しで入れてください。



しばらく経過すると上のような承諾画面が出てきますので承諾をタップしてください。

PS300本体 Ver : 1.1.1

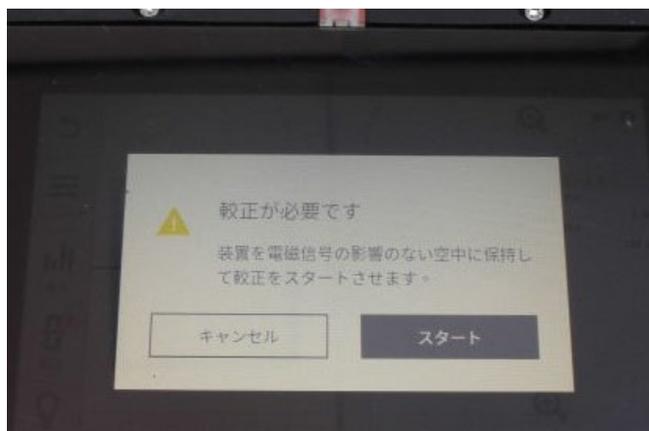
上のような初期画面が表示されます。右上にはバッテリー残量とメモリー容量が表示されています。

	バッテリーの充電状態
	バッテリーの充電状態が 10% 未満
	メモリー容量
	空のメモリー容量が 20% 未満

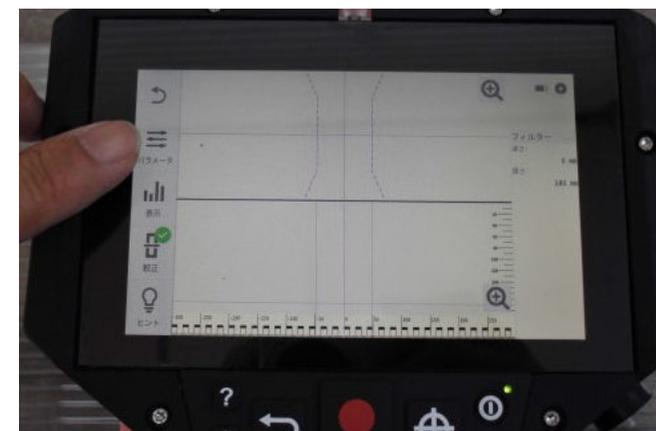
クイックスキャン



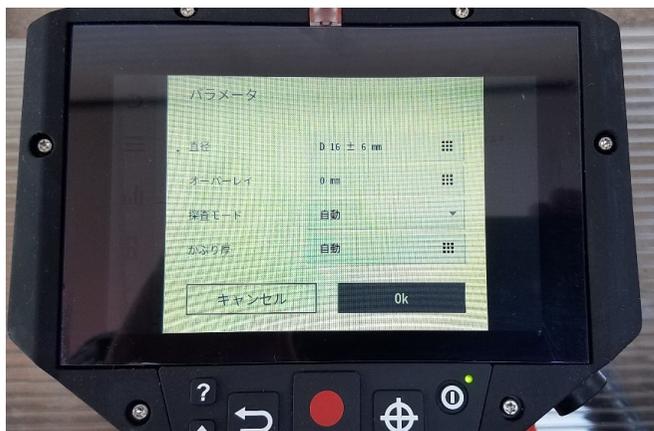
Quickscanタブをタップしてください。



上記の校正画面が表示された場合には金属の影響のない空中にPS300を保持してスタートをタップしてください。



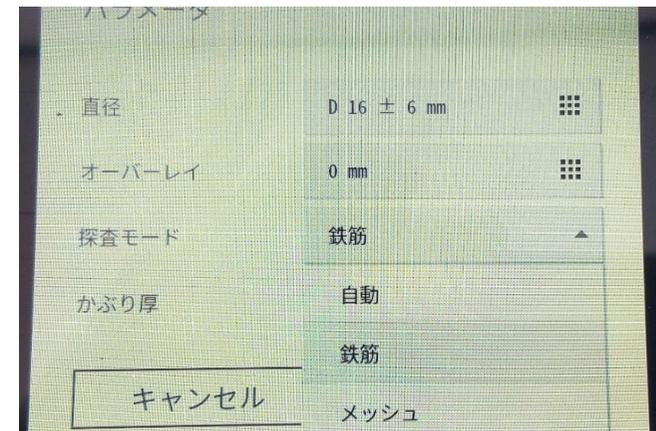
初めに画面左のパラメーターをタップして測定条件を入力してください。
※パラメーターは測定後でも変更可能です。



パラメーターは鉄筋径、オーバーレイ、探査モード、かぶり厚の4つが設定できます。

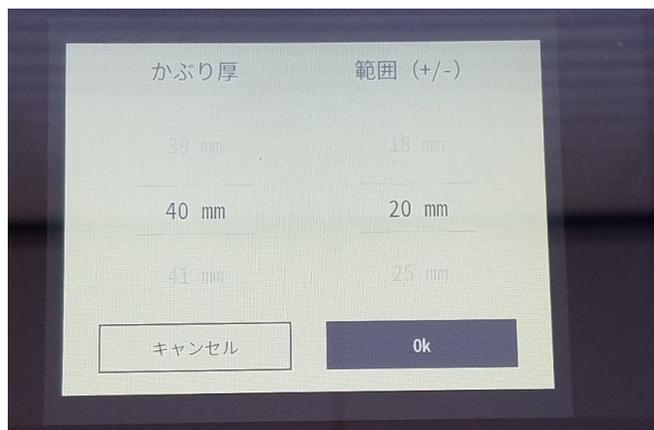


鉄筋径は推定鉄筋径と範囲が指定できます。
もしD10~D22の範囲が推定されるならば上のようにD16±6mm、D13~D19が推定ならばD16±3mm。予め鉄筋径が既知ならば±0mm。推定される範囲が狭いほど探査精度は上がります。
もし全くわからない場合は自動を選択。



オーバーレイは探査面に凹凸がある場合などにアクリル板などの上から測定した場合にその厚さを選択してください。

探査モードは対象が鉄筋かメッシュ筋を選択。未知の場合は自動を選択してください。



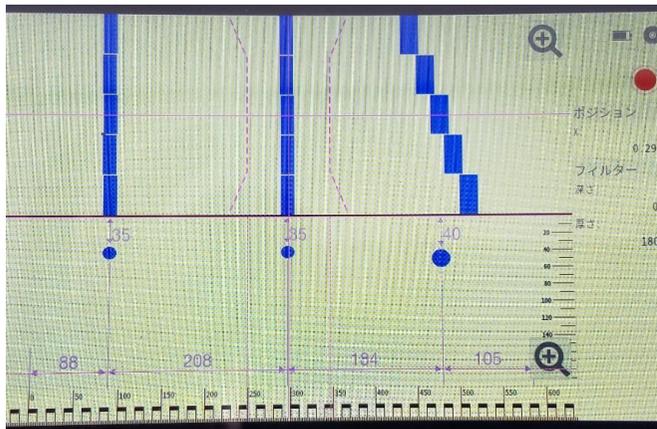
かぶり厚は探査対象鉄筋の予想されるかぶり厚が予め推定されるならば推定かぶり厚と範囲を選定ください。

【注意点】

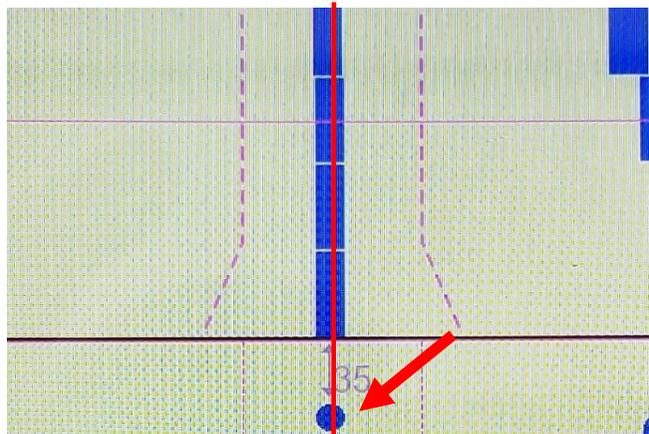
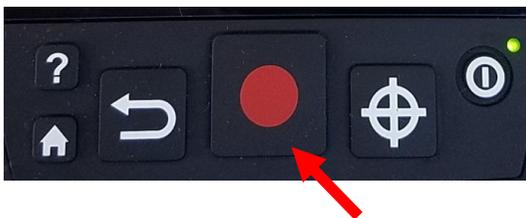
鉄筋径の設定に関して仮にD16±0と設定した場合、実際にはD19が埋設されている場合でも、機械側ではD16のデータと比べて結果を表示する為、その影響による誤差が生じます。

できる限り、事前にわかっている情報を数多く入力することが、電磁誘導法の探査機では、精度良く探査することになります。

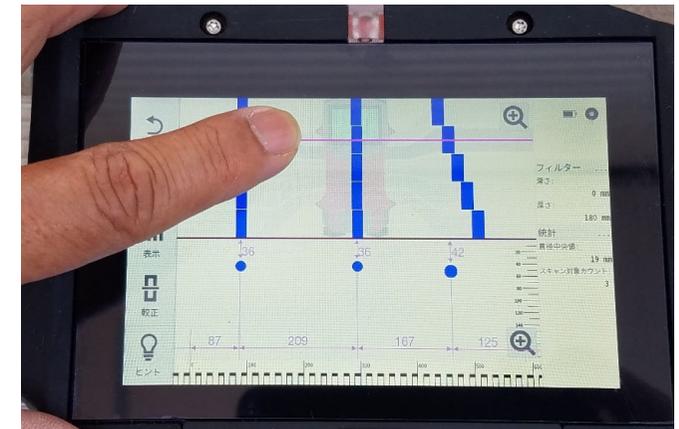
またパラメーターは設定しても電源オフにすると元の状態に戻ってしまいますのでご注意願います。



スキャナーの  ボタンを押すこと
によって測定が開始されます。

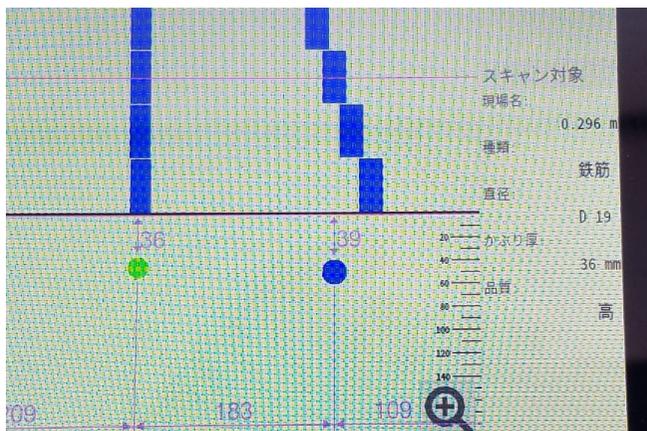


現地にて探査面に直接マーキング
する場合には機器の中心と鉄筋中
心が合致した状態で機器上下面の
矢印位置にマーキングしてくださ
い。



表示画面上段が平面位置です。
上段に赤い横ラインが表れていま
すがそのラインの断面が下段の表
示です。

赤いラインをドラックすると見た
い断面を変更することが可能です。

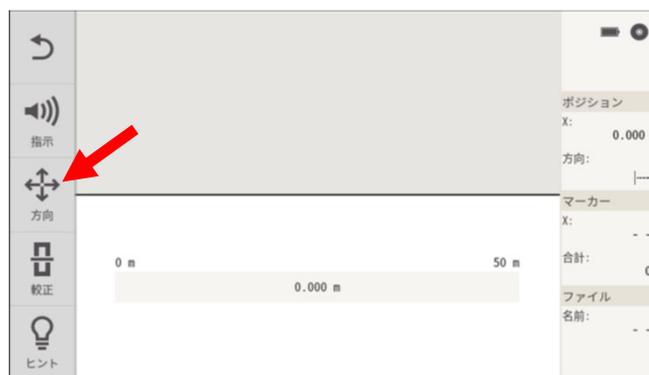


下段の丸く表示されている鉄筋を
タップすると表示がグリーンに変
わり画面右側に推定鉄筋径等の詳
細が表示されます。

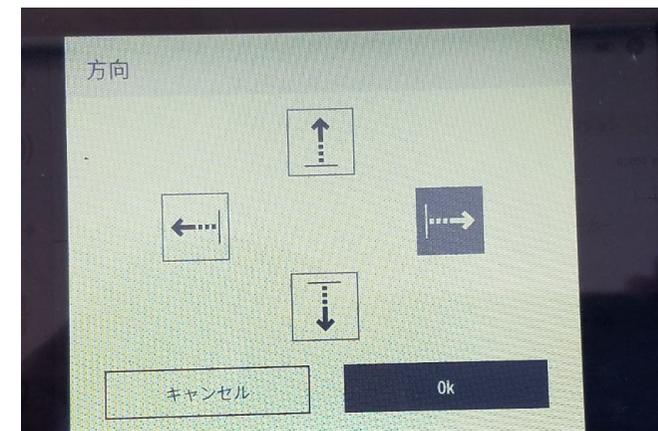
クイックスキャン記録



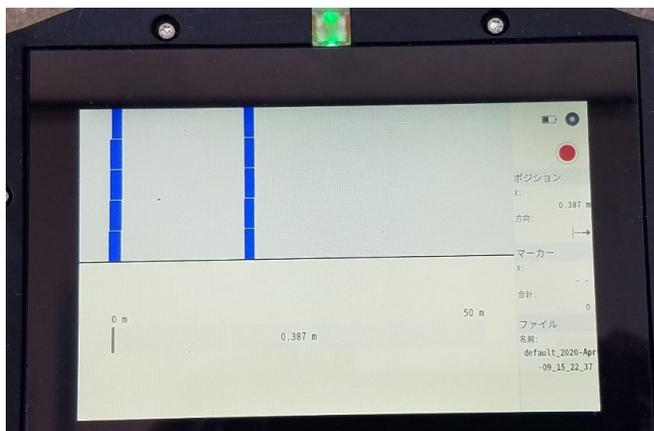
ホーム画面からQuickscan記録をタップしてください。



画面左の方向をタップしてください。

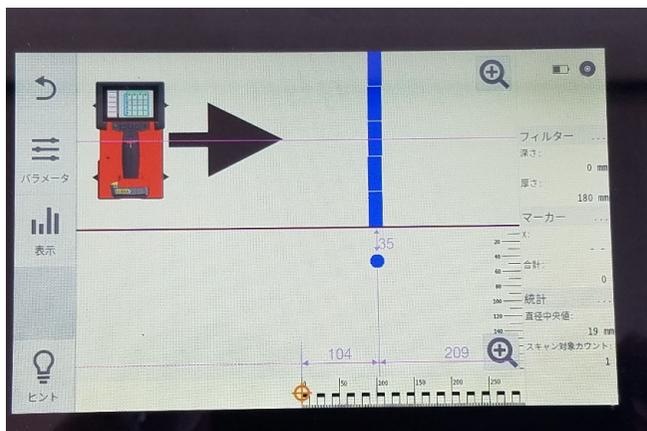


スキャナーを動かす方向を選択しOKを押してください。

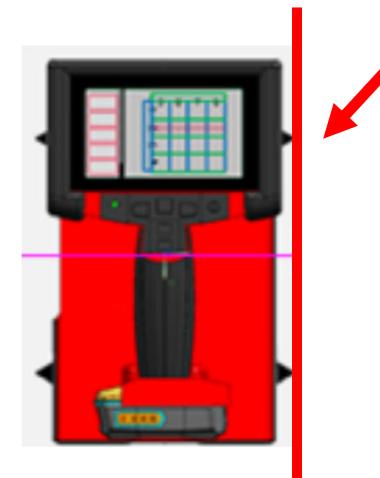


スキャナーの  ボタンを押すこと
によって測定・記録が開始され
ます。
測定が終わりましたら  を押す
と測定・記録終了です。

記録モードでは、短い距離も測定
可能ですが、評価可能なデータを
得る為には、最小で30cmです。
最大で、50mの記録が行えます。

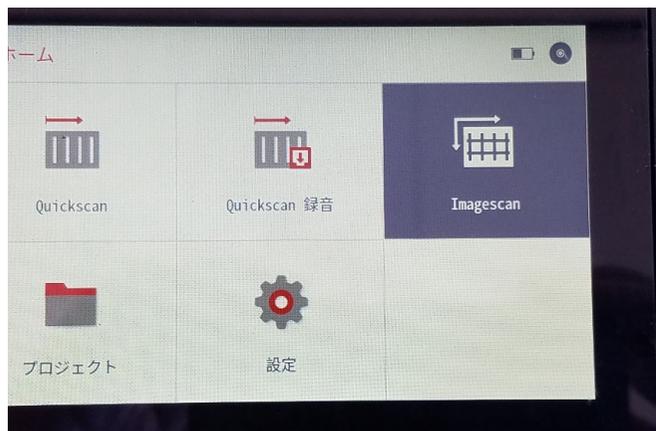


測定が終わり画面を触ると探查結
果が表示されます。
結果の解析はQuickscanと同様に
行ってください。

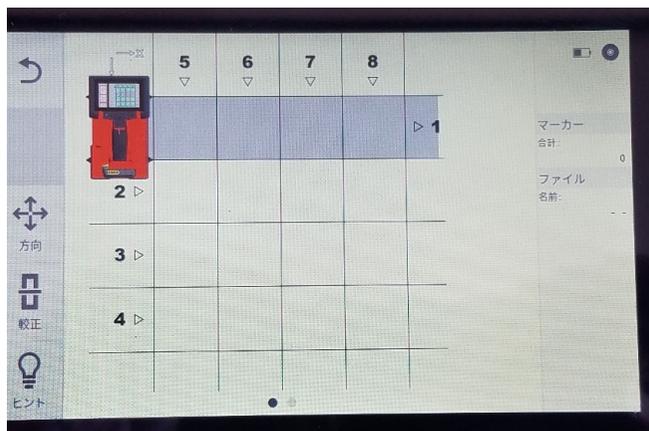


注意)
Quickscan記録のスタート位置は
PS300機器側面の突起先端部とな
ります。

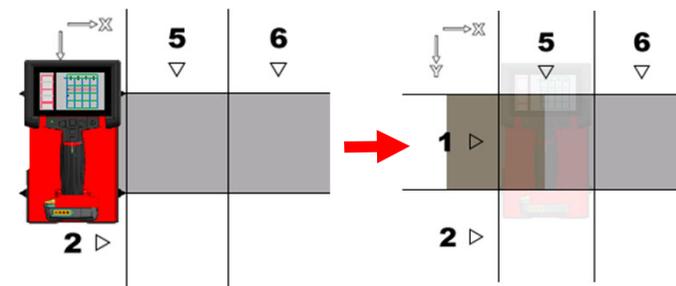
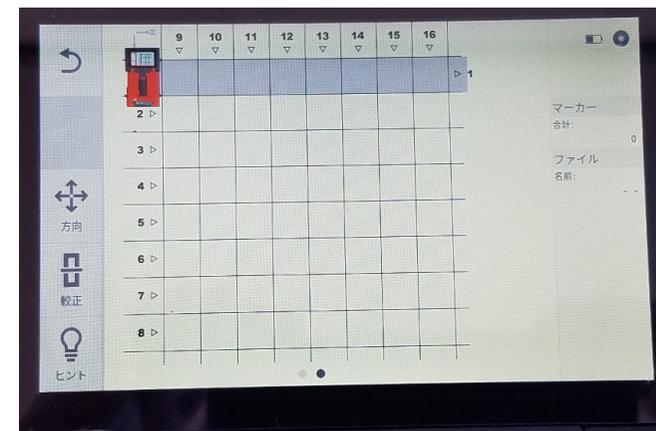
イメージスキャン

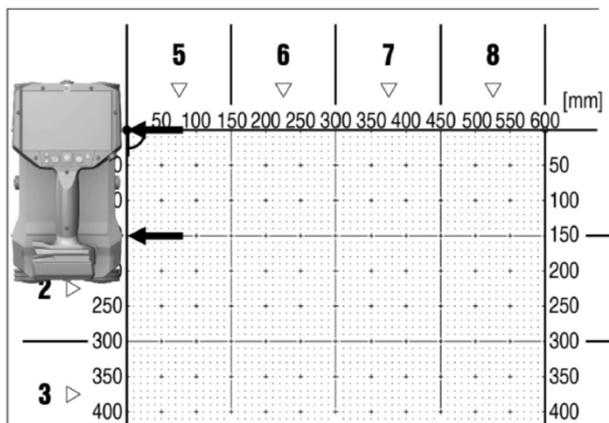


ホーム画面でImagescanを選択してください。



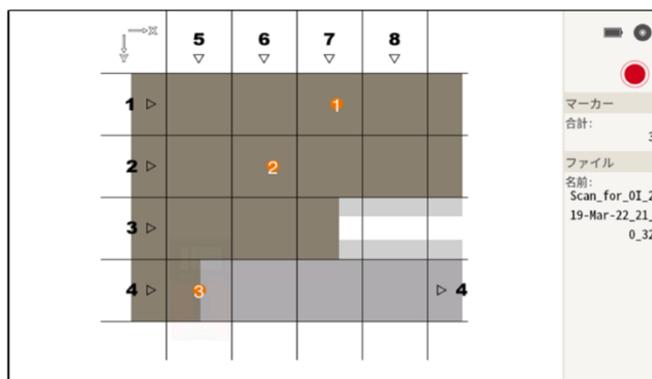
探查範囲は600mm×600mmと1200mm×1200mm（木[°]シヨ）の2種類があります。上段は600mm×600mmです。範囲を変更する場合には画面をスライドしてください。評価可能なデータを得る為には30cm以上の距離を転がすこと(左図)が必要です。転がす際に画面のPPS300のアイコンが消えると30cm以上転がしたことになります。





機器を上のように測定シートに合わせてスタートボタンを押してシートからずれないように動かしてください。

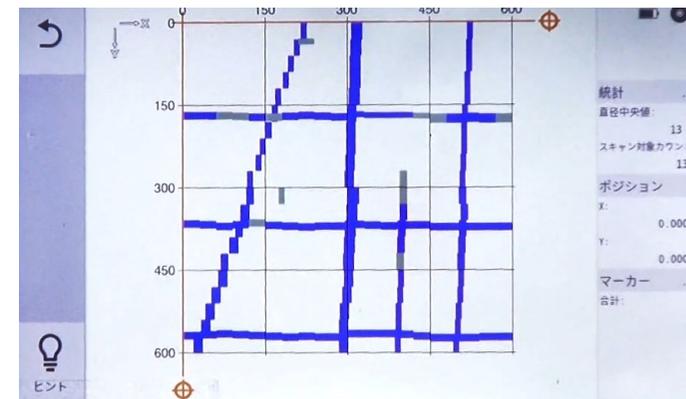
600mm×600mmの探査ならば横に4回、縦に4回の走査となります。



600mmまで進めば自動でストップが働きます。

画面の指示に従い走査を繰り返してください。

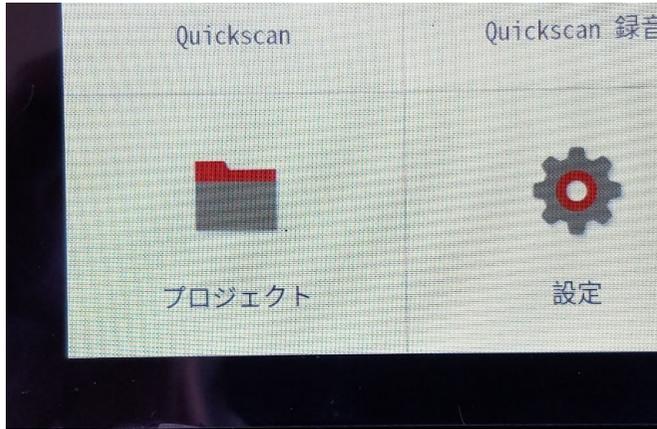
もし600mm以下で止める際はもう一度スタートボタンを押してください。



最後まで探査が終われば自動的にイメージ画像が表示されます。

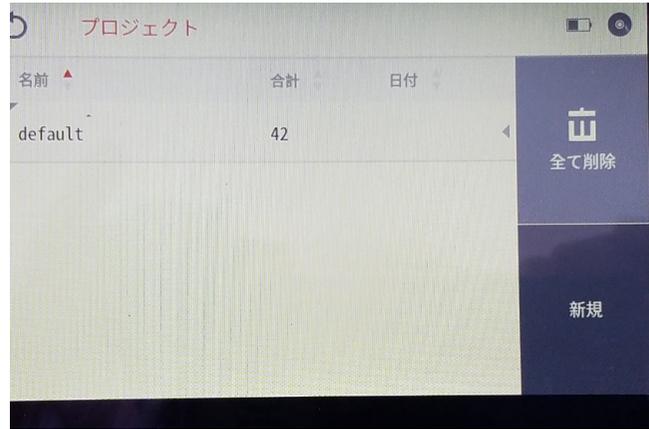
解析はPCソフトで行います。

プロジェクトの作成方法

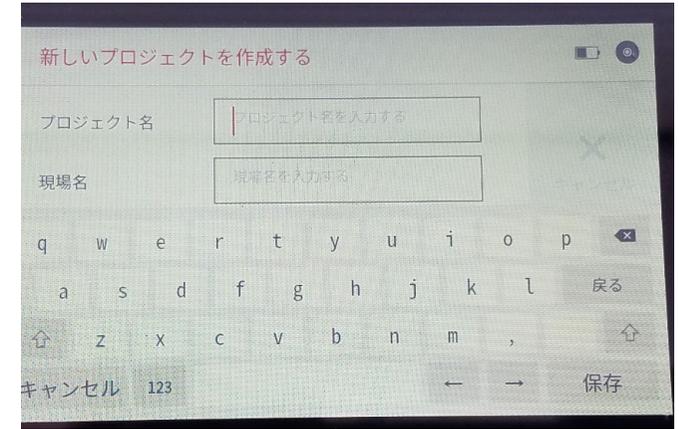


ホーム画面でプロジェクトを選択してください。

※プロジェクトとはPCでのフォルダのことです。



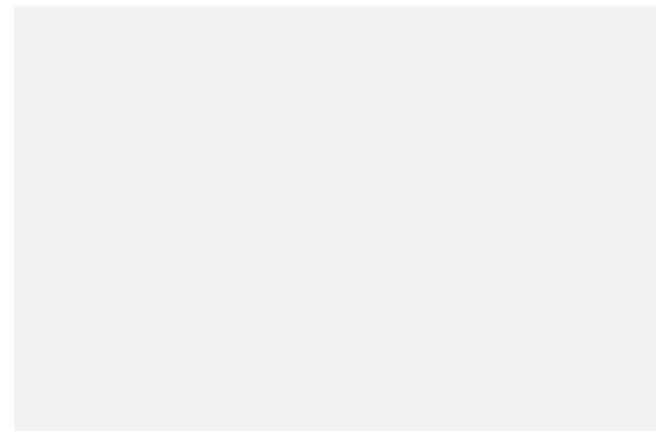
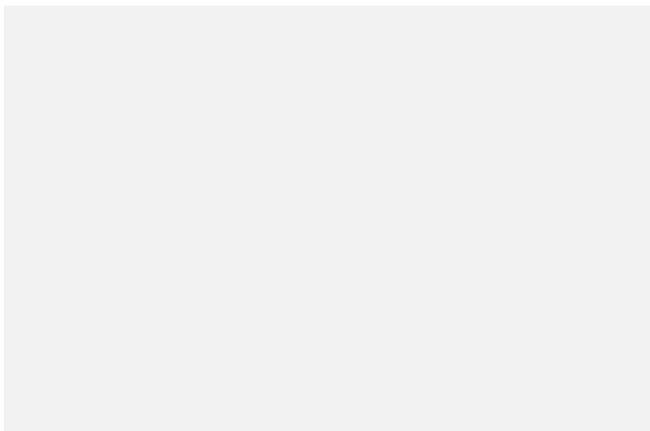
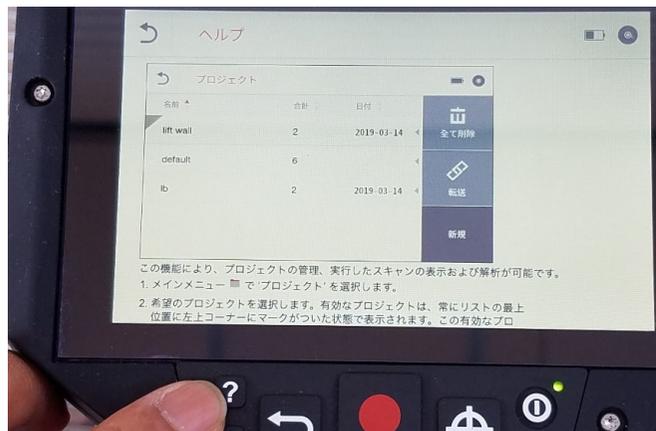
新たに作成する場合には新規を選択してください。



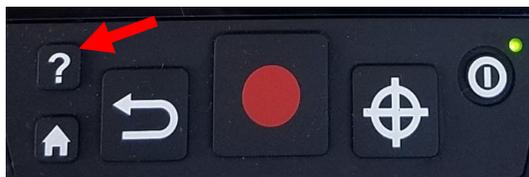
必要な情報を入力ください。

※日本語入力はできません。

取説の表示

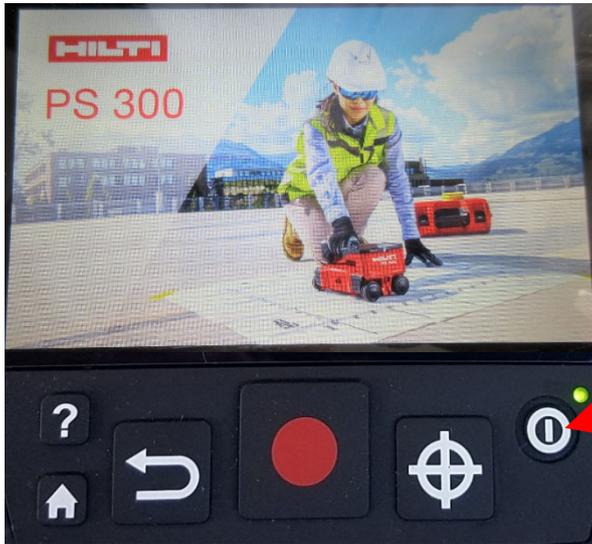


? ボタンを押すと現在の操作に対応した取説が表示されます。
操作方法がわからない場合にはいつでも? を押してください。
取説が終われば  ボタンを押せば作業に戻れます。

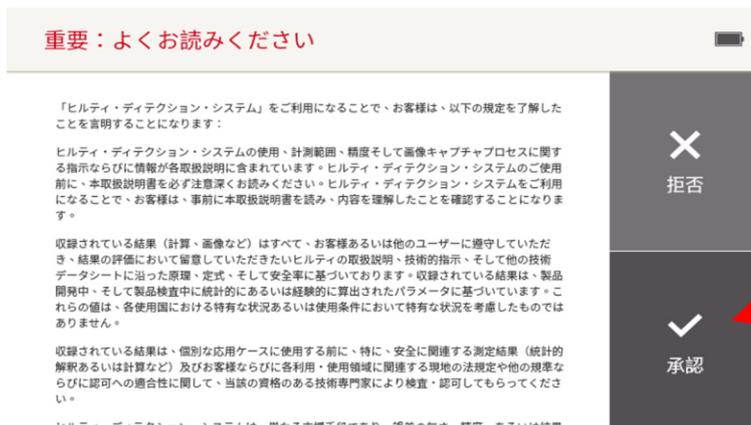


PS300 メモリ消去方法の手順書

○データ消去方法



①右上の電源ボタン① を長押しして電源を入れる。
画面上に PS 300 の表示が表示させる。



②画面上の重要事項の承認を押す。
(タッチパネル式)



③ホーム画面から、プロジェクトを選択する。



プロジェクト

名前	合計	日付
007.20190516_A1	9	2019-05-15
008.20200213_kyoridemo	3	2020-02-12
0629eng-gts	6	2019-06-28
20101010_A1	6	2019-10-09
20200407	4	2020-04-07

全て削除

新規

④プロジェクト右上段の全て削除を選択する。



⑤再度削除を選択する。



プロジェクト

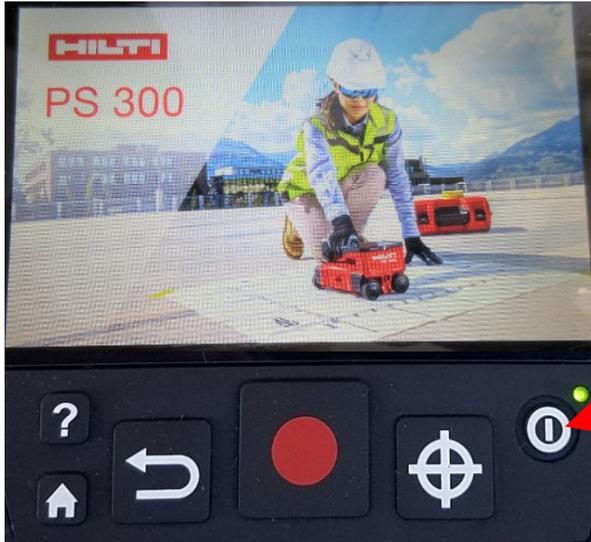
名前	合計	日付
----	----	----

全て削除

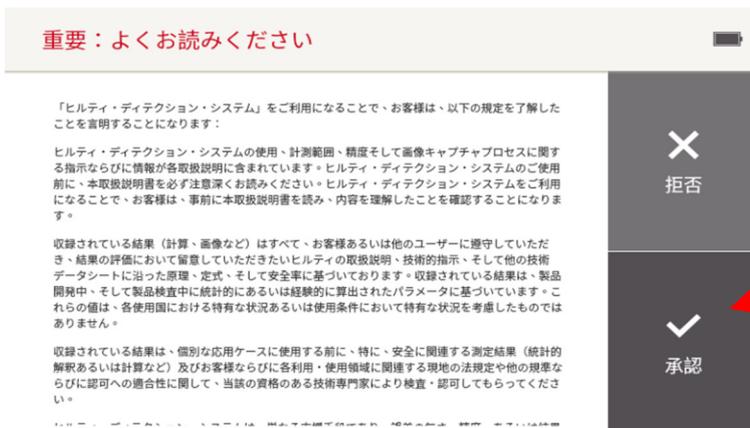
新規

⑥プロジェクト内の全てのデータが消去される。

○データが消去されているかの確認方法



⑦右上の電源ボタン⑦ を長押しで電源を入れる。
画面上に PS 300 の表示が表示させる。



⑧画面上の重要事項の承認を押す。
(タッチパネル式)



⑨ホーム画面から、プロジェクトを選択する。



⑩プロジェクト内にデータが消去されていることを確認。
④のようにデータが残っている場合は
④・⑤の手順でデータを消去する。

日本ヒルティ株式会社

〒224-8550 横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20

T 0120-66-1159 | F 0120-23-2953

www.hilti.co.jp